

事業紹介

■平成22年4月21日(水) 通常総会開催

通常総会には、本協議会を構成する多くの会員の皆様が参加され、平成21年度事業報告、平成22年度事業計画について協議しました。平成24年4月の政令指定都市移行をめざし、これからさらに市民の機運を盛り上げていくために、市民参加型イベントを開催するなどの本年度の事業計画について承認をいただきました。

また、政令指定都市実現を強くアピールしていくため、「日本一暮らしやすい政令市」をめざすことを共通理念とし、政令指定都市実現に対する市民一体となった機運の醸成を図る」とするアピール文を採択しました。



■平成22年4月29日(木:昭和の日) くまもと城下まつり出展

昨年に引き続き政令指定都市推進協議会でブースを出展しました。「政令指定都市くまもとに望むこと」と題して来場者にメッセージカードを書いてもらい、それを特大パネルに貼り付けました。「老人が住みやすい町に」「子育てしやすい環境を」等々いろいろな意見が出され、パネル全体を埋め尽くしました。配布用として1000個用意したエコバッグは瞬間になくなり、多くの市民にご協力いただきました。



【市民の声より】

- * 子どもやお年寄り、障がい者が安心して暮らせるまちに
- * 水と緑を大切に作るまちに
- * 交通機関の充実
- * 雇用の増大
- * 観光振興 etc...

■平成22年5月22日(土) 九州新幹線全線開業プレイベント「新幹線熊本駅舎見学会」出展

平成23年春に全線開業する九州新幹線の開業プレイベントとして、「新幹線熊本駅舎見学会」が開催され、7千人を超える人出で賑わいました。

本協議会も「めざせ! 政令指定都市コーナー」と題してブースを設置し、平成24年4月移行をめざす政令指定都市についての3択クイズを出してたくさんの市民に参加していただきました。中には、展示してあるパネルをじっくり見て、回答を探している方もいらっしゃいました。帰りに答え合わせと啓発グッズのエコバッグを配布し、政令指定都市実現に向けた意識の啓発を呼びかけました。

きよくまくんも応援にかけつけ、子どもたちと一緒に写真を撮ったり、握手をしたりと引っ張りだこの1日でした。



めざせ! 政令指定都市 3択クイズ

- ①現在(合併後)の熊本市の人口は約何人?
A.約63万人 B.約73万人 C.約83万人
- ②熊本市がめざしている政令指定都市への移行はいつ?
A.平成23年4月 B.平成24年4月 C.平成25年4月
- ③熊本市が政令指定都市に移行したら全国で何番目の政令指定都市?
A.19番目 B.20番目 C.21番目

※答えは、3ページの右下にあります。

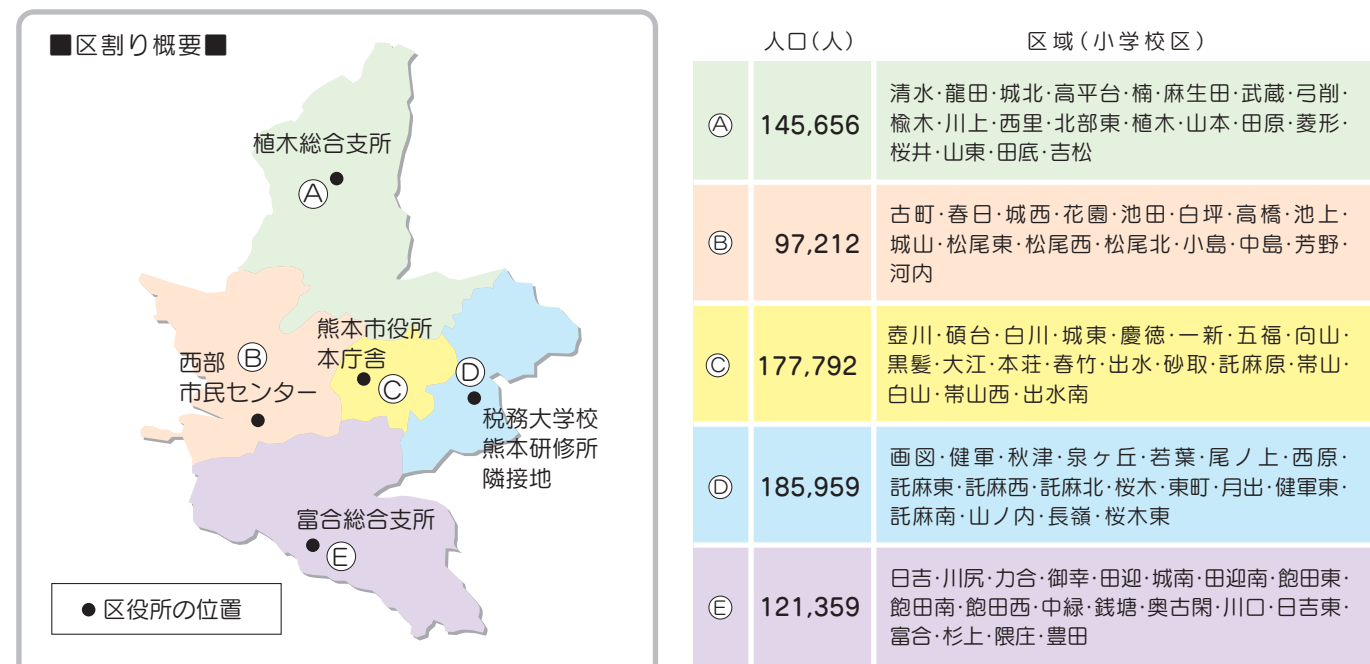


熊本市の政令指定都市に向けた動き

■平成22年4月13日(火) 第9回 熊本市行政区画等審議会

「行政区画の編成及び区役所の位置の答申書」を承認
同日、幸山熊本市長へ答申

■平成22年5月21日(金) 熊本市の区割りとうりやく所の位置の方針が決定!!



■「熊本市政令指定都市ビジョン」(素案)がまとめられました。

「熊本市政令指定都市ビジョン」とは、熊本市が政令指定都市に移行した場合にめざす都市の姿や方向性を示したものです。今後は、このビジョンに掲げられたことを市民の皆さんと意識を共有しながら、熊本市の九州中央に位置する地理的優位性や歴史、豊かな自然などの特徴を誇りとして、また政令指定都市としての都市ブランドや拡充される権限・財源を活用し5つの重点戦略に挑戦していくことで、九州・東アジアの交流拠点都市として成長し、日本一暮らしやすい政令指定都市づくりを進めていくことになっています。

めざす政令指定都市の姿

九州ど真ん中! 日本一暮らしやすい政令市 くまもと
~水と緑と歴史が息づき 未来へ挑戦する交流拠点都市~

めざす政令指定都市の姿を実現するために

重点戦略5つの誇りと挑戦

- 名城を持つ歴史と文化の息づく都市としての誇りと挑戦
- 日本一の地下水都市・森の都としての誇りと挑戦
- 食の恵みを満喫できる都市としての誇りと挑戦
- 九州中央の交流拠点都市としての誇りと挑戦
- だれもが安心して暮らせる政令指定都市としての誇りと挑戦

※詳しい内容は熊本市ホームページに掲載されています。